

終了しました

2019 山階鳥研見に来クチャー 11月2日(土) 時間割

9:30 ~	①一夫一妻から育児放棄？－鳥たちの多様な繁殖戦略	油田照秋	保全研究室
10:00 ~	②オガワコマドリ；きみの名は～どうしてそんな名前ですのん？～鶴見みや古	コレクションディレクター	
10:30 ~	③沖縄の海を彩るアジサシ類の渡り	尾崎清明	副所長
11:00 ~	④鳥に学んだものづくり－鳥のバイオミメティクス	山崎剛史	自然誌研究室室長
11:30 ~	⑤山階鳥研から見つかったジョン・グールド収集標本	小林さやか	自然誌研究室
12:00 ~	⑥実は日本のカモメ類が減っています	富田直樹	保全研究室
12:30 ~	(昼休み)		
13:00 ~	①一夫一妻から育児放棄？－鳥たちの多様な繁殖戦略	油田照秋	保全研究室
13:30 ~	②オガワコマドリ；きみの名は～どうしてそんな名前ですのん？～鶴見みや古	コレクションディレクター	
14:00 ~	④鳥に学んだものづくり－鳥のバイオミメティクス	山崎剛史	自然誌研究室室長
14:30 ~	⑤山階鳥研から見つかったジョン・グールド収集標本	小林さやか	自然誌研究室
15:00 ~	⑥実は日本のカモメ類が減っています	富田直樹	保全研究室
15:30 ~	①一夫一妻から育児放棄？－鳥たちの多様な繁殖戦略	油田照秋	保全研究室

講演内容

①一夫一妻から育児放棄？－鳥たちの多様な繁殖戦略	一夫一妻、協同繁殖、托卵、そして浮気… 鳥たちは次の世代に自分の遺伝子を残すために様々な繁殖の仕方を進化させてきました。身近な鳥たちもよく調べると、それぞれとても興味深い繁殖生態を持っています。	やや専門的
②オガワコマドリ；きみの名は～どうしてそんな名前ですのん？～	日本では迷鳥のオガワコマドリ。この鳥に、どうしてこんな名前(和名)が付けられたのでしょうか。ときどき聞かれます。その訳をお話ししましょう。	一般向け
③沖縄の海を彩るアジサシ類の渡り	沖縄の海には毎夏子育てのために、ベニアジサシやエリグロアジサシが渡ってきます。暑い日差しの中での繁殖の苦勞や天敵の脅威、最近わかってきた渡りの謎を映像で紹介します。	一般向け
④鳥に学んだものづくり－鳥のバイオミメティクス	生き物に学び、ものづくりの技術を向上させるバイオミメティクス。ここでは鳥の事例を紹介します。	一般向け
⑤山階鳥研から見つかったジョン・グールド収集標本	ジョン・グールドは19世紀に世界の鳥類の図譜を制作したことで知られています。このグールドが収集した標本が、山階鳥研の収蔵庫から見つかりました。その経緯をお話しします。グールド標本は現在、玉川大学教育博物館で開催中のグールド展で展示されています。	一般向け
⑥実は日本のカモメ類が減っています	日本で繁殖する2種のカモメ類(ウミネコとオオセグロカモメ)は、1年中どこかの漁港で観察できる馴染みの海鳥です。そんなカモメ類が近年、減少していることが分かりました。過去30年間のデータ解析から見てきた日本の海鳥の現状についてお話しします。	一般向け